

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	実施計画 上の総事 業費 (千円)	予算執行状況 (円)					実績 (具体的に数値 等を記載)	評価 (事業目的に応 じた評価)			
							財源内訳									
							総事業費	地方単独事 業交付金充 当額	原油価格・ 物価高騰分 充当額	重点支援分 充当額	国・県補助 金			一般財源	その他	
合計							372,141,967	210,173,000	89,158,884	71,210,083	938,000	662,000	-			
1	町立こども園抗ウイルス処理施工事業	こども未来課	①町立のこども園に抗ウイルス処理を実施することにより、新型コロナウイルスの感染拡大を抑制する。 ②委託料 3,440千円 ③抗ウイルス材塗布委託料 3,439,700円。くしもとこども園 1,016㎡、くしもとこども園内厨房室 60㎡、潮岬こども園 419㎡ ④地方公共団体	R4.7	R5.3	3,440	3,439,700	3,439,700	-	-	-	-	-	こども園施設内に抗菌コーティング加工を施すことで感染予防と安心して利用できる衛生的な環境整備を図ることができた。	新型コロナウイルス対策として非常に効果的であった。	
2	こども園における新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業	こども未来課	①こども園における新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、飛沫防止パネルや体温計、消毒用のスプレースタンド等を購入する。 ②消耗品費 506千円 ③くしもとこども園及び潮岬こども園へ消耗品(飛沫防止パネル、体温計、消毒用スプレースタンドなど)505,444円 ④地方公共団体	R4.7	R5.3	507	505,444	505,444	-	-	-	-	-	こども園に消毒液等の感染防止に必要な保健衛生用品を購入。	幼児教育の質の向上のための環境の緊急整備を行うことにより、質の高い環境で、子供を安心して育てる体制を整備した。	
3	こども園・学童保育所サーマルカメラ設置事業	こども未来課	①こども園と学童保育所における新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、入り口付近にサーマルカメラを設置して発熱者を早期に発見して感染拡大を防ぐ。 ②備品購入費 1,126千円 ③【くしもとこども園】ドーム型サーマルカメラ一式315,000円、サーマルカメラ監視用PC140,800円 【潮岬こども園】サーマルカメラ一式99,000円 【潮岬学童保育所】サーマルカメラ一式191,500円 【串本学童保育所】サーマルカメラ一式188,000円 【錦富学童保育所】サーマルカメラ一式191,500円 ④地方公共団体	R4.7	R4.12	1,126	1,125,800	1,125,800	-	-	-	-	-	こども園及び学童保育所にウイルスへの感染拡大防止対策を徹底するため、検温を行うためのサーマルカメラを設置した。	来園者の健康状態確認することにより、感染拡大防止の徹底が図られた。	
4	新型コロナ感染拡大防止対策事業	福祉課	①保健センターで実施している乳幼児健診はじめ各種検診及び集団検診について安心安全に健診を受けてもらえるように空気清浄機を設置し新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。 ②備品購入費979千円 ③空気清浄機(抗菌処理・ガス吸着フィルター搭載)1台×341,000円、クリーンパーテーション(汚染除去仕様)4台×159,500円 ④地方公共団体	R4.8	R4.10	979	979,000	979,000	-	-	-	-	-	空気清浄機1台。 クリーンパーテーション4台。	室内汚染空気の清浄化により感染防止が図られ、施設利用者に安心・安全を提供できた。	
5	学校施設新型コロナウイルス感染予防事業	教育課	①飛沫感染防止対策としてのトイレ洋式化及び手洗い自動水洗化、3密回避による分散授業のため、特別教室に空調を整備し、新型コロナウイルス感染症予防のための備品を購入する。また町内13小中学校におけるCO2濃度を管理し効率よく室内環境を整えることで、新型コロナウイルス感染拡大を防止に効果が期待できることから、CO2濃度測定器(備品)を購入する。 ②(A)B)C)D)委託料及び工事請負費 16,109千円、E)F)G)備品購入費 1,218千円 ③(A)串本中学校エアコン(美術室)3,533,310円、B)古座小学校エアコン(音楽室)1,756,084円、C)小中学校トイレ洋式化13校10,480,511円、D)古座小学校体育館男女トイレ洗面所自動水洗化338,566円、E)大島小学校クイックテント173,800円、F)串本西小学校診察用寝台59,800円、G)CO2濃度測定器5,000円×1.1×179台=984,500円 ④地方公共団体	R4.7	R5.2	17,462	17,326,571	17,326,571	-	-	-	-	-	-	学校施設の感染防止対策としてトイレの洋式化及び空調設備並びに手洗場を整備した。また、室内環境を整える二酸化炭素濃度測定器や、クイックテント、診察用寝台を整備した。	トイレの洋式化の整備により、飛沫防止が可能となり、また空調設備で換気対策、手洗場設置、備品の整備で感染リスクの軽減が図られた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	実施計画 上の総事 業費 (千円)	予算執行状況(円)						実績(具体的に数値 等を記載)	評価(事業目的に応 じた評価)	
							総事業費	財源内訳							
								地方単独事 業交付金充 当額	原油価格・ 物価高騰分 充当額	重点支援分 充当額	国・県補助 金	一般財源			その他
6	串本町スポーツ合宿等誘致促進事業費補助金	教育課	①新型コロナウイルスの影響で、多くの合宿や施設利用が中止になっている現状を踏まえて、串本町総合運動公園を中心としたスポーツ合宿誘致の利用促進を図り、宿泊施設を主とした町内の地域経済活性化に繋げていくことを目的とする。 ②A串本町内の宿泊施設に宿泊し、かつ串本町内のスポーツ施設(総合運動公園、町立体育館等)を利用して合宿・大会等を行うとする10人以上かつ延べ30泊以上の団体。負担金・補助及び交付金5,240千円B串本町内の宿泊施設に宿泊し、かつ串本町内のスポーツ施設(総合運動公園、町立体育館等)を利用して合宿を行うとする団体。負担金・補助及び交付金800千円。 ③A宿泊費補助 1人1泊1,000円×延べ人数(上限40万円×20団体)を助成。宿泊費補助 5,240千円。Bトレーニング施設環境整備補助 トレーニング器具等の借り上げ及び運搬等に係る経費について、1団体あたり20万円を上限に補助。200千円×4団体=800千円 ④地方公共団体	R4.8	R5.3	7,500	6,040,000	6,037,000	-	-	-	3,000	-	スポーツ合宿36団体。トレーニング器具借り上げ及び運搬4団体。	スポーツ合宿誘致の利用促進が図られ、宿泊施設を主とした町内の地域経済活性化が図られた。
7	GIGAスクール環境高度化事業	教育課	①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、教職員指導用端末及び児童生徒用端末付属品を充実することで、自宅学習やリモート学習を推進する。 ②A③C需用費 3,924千円、D備品購入費 2,169千円 ③A)GIGA端末キャビネット用充電アダプター 3,278円×808個、B)GIGA端末インナーケース 902円×808個、C)クロームキャスト 7,480円×73個、D)教職員指導用タブレット端末 54,230円×40台 ④地方公共団体	R4.9	R4.10	6,094	6,092,680	6,092,680	-	-	-	-	-	国庫補助事業との活用により、教職員用端末の整備とあわせて、町内小・中学校13校において、端末用充電器、持ち運びケース、クロームキャストを整備した。	ICTを活用した遠隔、オンライン教育、クラウド教材の活用など、教育環境の幅が広がった。
8	串本町生活支援商品券(第4弾)交付事業	産業課	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、経済的な負担が増えている全町民に対して町内で利用できる一人あたり7千円分の商品券を配布し、売り上げの落ち込んだ商店での消費拡大による商業の活性化を図る。 ②B需用費2,241千円、C役務費76千円、D委託料1,744千円、E負担金・補助及び交付金105,031千円 ③B住所シール等70,655円・引換ハガキ印刷1,073,100円・クーポン券印刷829,312円・折込チラシ印刷34,455円・店舗一覧チラシ印刷143,792円・店舗シール印刷89,650円、C郵便代75,862円、Dクーポン交換委託料(郵便局)1,743,868円、E生活支援商品券交付クーポン代105,030,800円 ④全町民	R4.6	R5.3	111,305	109,091,494	109,091,494	-	-	-	-	-	給付人数14,719人。換金額191,506,100円。	感染症拡大の影響を受けている町民の生活安定支援及び町内での消費喚起を促すことで地域経済とコミュニティの活性化が図られた。
9	新型コロナ感染拡大防止対策事業	消防本部	①新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、WEB会議の機会が増加していることから、消防本部へ移動可能な機器及び古座消防署にWEB会議機器の整備を行う。 ②備品購入費 927千円 ③WEB会議用 86インチデジタルホワイトボード、会議用Bluetoothスピーカーフォン、移動スタンド式機器購入(組立・機器設定含む)764,500円、WEB会議用パソコン及び周辺機器購入(パソコン・スピーカーフォン・HDMIケーブル)161,700円×1(古座署) ④地方公共団体	R4.7	R4.9	927	926,200	926,200	-	-	-	-	-	リモート会議用の機器を購入。(パソコン及びマイクスピーカー、電子黒板1台)。	感染症対策として物理的な接触のないリモート会議が、より利用しやすくなり、感染拡大防止につながったと考えられる。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	実施計画 上の総事 業費 (千円)	予算執行状況 (円)						実績 (具体的に数値 等を記載)	評価 (事業目的に応 じた評価)
							総事業費	財源内訳						
								地方単独事 業交付金充 当額	原油価格・ 物価高騰分 充当額	重点支援分 充当額	国・県補助 金	一般財源		
10	新型コロナ 感染拡大防 止対策事業	消防本部	①新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、事務 所内をパーティションで仕切り、会話、会議等による飛沫 拡散防止することにより感染リスク低減を図る。 ②工事請負費 215千円 ③4分割アクリルパーティション組立設置工事一式(H1800 ×W900パーティション7枚、付属品他)214,500円 ④地方公共団体	R4.7	R4.7	215	214,500	214,500	-	-	-	-	4分割アクリルパーティ ション組立設置。	消防事務所内に仕切 を設置し、感染予防と 来庁者の安全安心を 確保することが出来 た。
11	新型コロナ ウイルス感 染防止対策 事業	消防本部	①新型コロナウイルスの感染拡大を受け、救急隊員の感 染防止用資器材の需要が増加。その結果、資器材が不足 することを防ぐためあらかじめ十分な量を確保する。また 消防庁舎内や救急車の衛生管理のため消毒用資器材を 確保し、感染対策を徹底する。 ②消耗品費 1,902千円 ③感染防止対策用品(ペーパータオル、感染防止衣、消 毒液スタンド足踏み式ほか)1,901,500円 ④地方公共団体	R4.6	R5.2	1,923	1,901,500	1,901,500	-	-	-	-	救急時に必要な感染防 止衣上下衣等の感染防 止対策用資器材を購 入。	感染防止対策用資機 材について購入、備蓄 したことにより現場資 器材が確保され、救急 隊員の感染リスクの低 下につながることが できた。
12	感染拡大防 止事業	病院	①串本町病院事業会計に繰り出し、新型コロナウイルス感 染拡大防止対策として、町内の福祉施設、介護事業所、 公共施設(役場、学校、病院、診療所等)におけるクラ スターの発生を防ぐため、保健所による行政検査の対象とな らない職員や、施設利用者、患者、生徒等に対しPCR検 査・抗原検査を実施する。 ②繰出金26,215千円 ③A)PCR検査25,000円×571件=14,275,000円、B)抗原 検査15,000円×796件=11,940,000円。計26,215,000円 ④地方公共団体	R4.6	R5.3	29,505	26,215,000	26,215,000	-	-	-	-	PCR検査・抗原検査、 1,367件を実施。	保健所による行政検 査の対象とならない職 員や、施設利用者、患 者、生徒、催し参加者 等に対するPCR検査・ 抗原検査の実施によ りクラスターの発生を 防ぐ費用を繰り出し た。病院の事業継続 につながった。
13	医療提供体 制等構築事 業	病院	①串本町病院事業会計に繰り出し、新型コロナウイルス感 染拡大防止のために、個人防護具その他医療機器・検査 試薬・消耗品など必要な医療資器材の購入、その他施設 整備を行う。 ②繰出金15,201千円 ③個人防護具(感染症病床等電子カルテ用端末5台増設 1,650,000円、介護医療院で使用する離床支援マルチボジ ショニングベッド2台1,958,000円、PCR検査等試薬 11,592,808円 ④地方公共団体	R4.6	R5.3	6,113	15,200,808	15,200,808	-	-	-	-	感染症病床等電子カル テ用端末、離床支援マ ルチボジショニングベ ッド、PCR検査等試薬の 購入。	感染状況がさらに悪 化した場合等に医療 機関に提供するための 衛生材料、医療機器 等を購入、備蓄する 費用につて繰り出し た。病院の事業継続 につながった。
14	新型コロナ ウイルス感 染症対応事 業	総務課	①役場新庁舎における新型コロナウイルス感染拡大を防 止するため、玄関入り口付近にサーマルカメラを設置し て発熱者を早期に発見して感染拡大を防ぐ。また庁舎内 で外部の方が訪れかつ密閉された空間となる相談室や会 議室の他、町長室、副町長室、教育長室、応接室等に空 気清浄機を設置し、感染防止を図る。 ②備品購入費2,346千円 ③A)サーマルカメラ 260,000円×1台(286,000円)、B)空 間除菌消臭装置 10台×32,250円=322,500円(354,750 円)、C)空気清浄機(抗菌処理・ガス吸着フィルター搭載) 5台×341,000円=1,705,000円 ④地方公共団体	R4.7	R4.9	2,346	2,345,750	2,345,750	-	-	-	-	役場庁舎内に感染拡大 防止のため、サーマル カメラ、空気清浄機、空 間除菌消臭装置を設 置。	サーマルカメラを設 置し、来館者の健康状 態を確認することによ り、感染拡大防止の徹 底が図られた。また庁 舎内で空気清浄機・空 間除菌消臭装置を設 置し、感染予防と来庁 者の安全安心を確保 することが出来た。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	実施計画 上の総事 業費 (千円)	予算執行状況 (円)						実績 (具体的に数値 等を記載)	評価 (事業目的に応 じた評価)	
							財源内訳								
							総事業費	地方単独事 業交付金充 当額	原油価格・ 物価高騰分 充当額	重点支援分 充当額	国・県補助 金	一般財源			その他
15	串本町生活 支援商品券 (第4弾)交付 事業 (令和3 年予算分)	産業課	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、原油価格・物 価高騰等で経済的な負担が増えている町民の家計を応援 し、地域における消費を喚起するため、全町民に対して 町内の大型店舗でも利用できる一人あたり6千円分の商品 券を配布する。また、新型コロナウイルス感染症拡大を防 止するため、敬老会事業中止に伴う代替事業として町から 記念品として75歳以上高齢者に町内の大型店舗でも利用 できる一人あたり1千円分の商品券を郵送する。 ②(A)需用費895千円、(C)負担金・補助及び交付金86,476 千円 ③(A)クーポン券印刷764,104円・店舗一覧チラシ印刷 70,224円・店舗シール印刷26,400円・新聞折込チラシ 34,454円、(C)生活支援商品券交付クーポン代6,000円と 1,000円分の86,475,300円 上記のうち令和3年度補正予算分として3,034,482円 ④全町民と敬老会75歳以上高齢者	R4.7	R5.3	11,894	3,034,482	3,034,482	-	-	-	-	-	給付人数14,719人。換 金額191,506,100円。	感染症拡大の影響を 受けている町民の生 活安定支援及び町内 での消費喚起を促す ことで地域経済とコ ミュニティの活性化が 図られた。
16	串本町生活 支援商品券 (第4弾)交付 事業 (物価 高騰分) (令 和4年予算 分)	産業課	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、原油価格・物 価高騰等で経済的な負担が増えている町民の家計を応援 し、地域における消費を喚起するため、全町民に対して 町内の大型店舗でも利用できる一人あたり6千円分の商品 券を配布する。また、新型コロナウイルス感染症拡大を防 止するため、敬老会事業中止に伴う代替事業として町から 記念品として75歳以上高齢者に町内の大型店舗でも利用 できる一人あたり1千円分の商品券を郵送する。 ②(A)需用費895千円、(C)負担金・補助及び交付金86,476 千円 ③(A)クーポン券印刷764,104円・店舗一覧チラシ印刷 70,224円・店舗シール印刷26,400円・新聞折込チラシ 34,454円、(C)生活支援商品券交付クーポン代6,000円と 1,000円分の86,475,300円 上記のうち令和4年度予備費分として63,729,000円 ④全町民と敬老会75歳以上高齢者	R4.7	R5.3	63,729	63,729,000	-	63,729,000	-	-	-	-	給付人数14,719人。換 金額191,506,100円。	感染症拡大の影響を 受けている町民の生 活安定支援及び町内 での消費喚起を促す ことで地域経済とコ ミュニティの活性化が 図られた。
17															
18	串本町学生 生活支援事 業	教育課	①新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格・物 価高騰等で経済的な影響を受けている串本町内出身の大 学生及び短期大学生等の生活への負担を緩和するため に、1人5万円の給付金を支給する。 ②(A)役務費17千円、(B)負担金・補助及び交付金10,250千 円 ③(A)郵便料16,464円、(B)学生生活支援給付金:50,000円 ×205人=10,250,000円。 上記のうち令和4年度予備費分として10,266,464円 ④保護者が串本町に住所を有し、学校教育法等に定める 学校に在籍しているもの	R4.8	R4.11	10,530	10,266,464	-	10,266,464	-	-	-	-	給付人数205人	コロナウイルス感染症 拡大による保護者の 仕送りや、学生のアル バイト収入の減少が 続く中で、就学継続 のための支援が図られ た。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	実施計画 上の総事 業費 (千円)	予算執行状況(円)						実績(具体的に数値 等を記載)	評価(事業目的に応 じた評価)	
							総事業費	財源内訳							
								地方単独事 業交付金充 当額	原油価格・ 物価高騰分 充当額	重点支援分 充当額	国・県補助 金	一般財源			その他
19	学校給食費 支援事業	教育課	①新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格・物 価高騰が進む中、給食費の増額が必要となる中、交付 金を食材費等に充当することで、小中学生の保護者から の給食費徴収額を増額せず、給食の量や質を維持するた めのもの。 ②(A)需用費13,063千円、(B)負担金、補助及び交付金300 千円 ③(A)学校給食材料費13,062,420円(必要給食費 55,010,771円ー保護者負担金38,654,550円ー古座川町負 担金2,037,096円ー潮岬こども園負担金1,256,705円)、(B) 田原小学校自校式に対する補助金の増額分300,000円。 ④地方公共団体	R4.6	R5.3	19,584	13,362,420	-	13,362,420	-	-	-	-	小・中学校給食の賄材 料費:55,010,771円 田原小学校自校式の給 食材料費:300,000円 学校給食費保護者等負 担金:△38,654,550円 古座中学校学校給食費 古座川町負担金:△ 2,037,096円 潮岬こども園給食費負 担金:△1,256,705円	各学校において、安心 して食材を調達するこ とができ、児童生徒が 適切な栄養を摂取す ることができる学校給 食を提供することがで きた。
20	こども園給 食費支援事 業	こども未来課	①新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格・物 価高騰が進む中、給食費の増額が必要となる中、交付 金を食材費等に充当することで、こども園児の保護者から の給食費徴収額を増額せず、給食の量や質を維持するた めのもの。(上野山こども園の給食費については、補助 金に充当) ②(A)需用費1,151千円、(B)負担金、補助及び交付金650千 円 ③(A)園児おやつ504千円(おやつ代2,184,000円ー保護者 負担金1,680,000円=504,000円)、賄材料費647千円(くし もこども園給食代8,734,884円ー保護者負担金8,088,000 円=646,884円)、(B)上野山こども園自園式に対する補助 金の増額分650,000円。 ④地方公共団体	R4.6	R5.3	1,801	1,801,000	-	1,801,000	-	-	-	-	くしもこども園及び上 野山こども園に対し、原 油価格・物価高騰によ る食材費等へ交付金を 充当した。	こども園において、安 心して食材を調達する ことができ、園児が適 切な栄養を摂取するこ とができる給食を提供 することができた。
21	串本町生活 支援商品券 (第4弾)交付 事業(重点 交付金分) (令和4年予 算分)	産業課	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、原油価格・物 価高騰等で経済的な負担が増えている町民の家計を応援 し、地域における消費を喚起するため、全町民に対して町 内の大型店舗でも利用できる一人あたり6千円分の商品 券を配布する。また、新型コロナウイルス感染症拡大を防 止するため、敬老会事業中止に伴う代替事業として町から 記念品として75歳以上高齢者に町内の大型店舗でも利用 できる一人あたり1千円分の商品券を郵送する。 ②(A)需用費895千円、(B)負担金・補助及び交付金86,476 千円 ③(A)クーポン券印刷764,104円・店舗一覧チラシ印刷 70,224円・店舗シール印刷26,400円・新聞折込チラシ 34,454円、(B)生活支援商品券交付クーポン代6,000円と 1,000円分の86,475,300円 上記のうち令和4年度予備費分として20,607,000円 ④全町民と敬老会75歳以上高齢者	R4.7	R5.3	20,607	20,607,000	-	-	20,607,000	-	-	-	給付人数14,719人。換 金額191,506,100円。	感染症拡大の影響を 受けている町民の生 活安定支援及び町内 での消費喚起を促す ことで地域経済とコ ミュニティの活性化が 図られた。
22	社会教育施 設新型コロナ ウイルス感 染予防事業	教育課	①雨天練習場における新型コロナウイルス感染拡大を防 止するため、ビッグファンを購入し、3密を避けるために必 要な換気を行う。 ②備品購入費 190千円 ③ビッグファン86,000円×1.1×2台=189,200円 ④地方公共団体	R4.11	R4.11	190	189,200	189,200	-	-	-	-	-	ビッグファン2台を設 置。	雨天練習場内での換 気とソーシャルディ スタンスに配慮した運 動が取れるよう改善さ れた。
23	二酸化炭素 濃度測定器 購入事業	こども未来課	①町内3こども園(くしもと・潮岬・上野山)、4学童保育所 (古座・串本・出雲・潮岬)においてCO2濃度を管理し効率 よく換気を行うことで、新型コロナウイルス感染拡大防止 に効果があるので、CO2濃度測定器を購入する。 ②備品購入費 213千円 ③CO2濃度測定器5,670円×1.1×34台=212,058円 ④地方公共団体	R4.10	R4.10	213	212,058	212,058	-	-	-	-	-	新型コロナウイルスへ の感染拡大防止対策を 徹底するため、CO2濃 度測定器を購入。	CO2濃度測定器を設 置することにより、換 気を促すことが出来、 衛生的な環境が保た れ感染拡大防止の徹 底が図られた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	実施計画 上の総事 業費 (千円)	予算執行状況 (円)						実績 (具体的に数値 等を記載)	評価 (事業目的に応 じた評価)	
							総事業費	財源内訳							
								地方単独事 業交付金充 当額	原油価格・ 物価高騰分 充当額	重点支援分 充当額	国・県補助 金	一般財源			その他
24															
25	串本町生活 支援商品券 (第5弾)交付 事業	産業課	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の経済的な負担が増えている町民の家計を応援し、地域における消費を喚起するため、全町民に対して町内の店舗で利用できる一人あたり3千円分の商品券を配布する。 ②B需用費2,015千円、C役務費62千円、D委託料1,692千円、E負担金・補助及び交付金41,855千円 ③B住所シール等62,920円・引換ハガキ印刷1,063,800円・クーポン券印刷565,950円・折込チラシ印刷66,715円・店舗一覧チラシ印刷155,100円・店舗シール印刷99,990円、C郵便代62,034円、Dクーポン交換委託料(郵便局)1,692,018円、E生活支援商品券交付クーポン代41,855,100円 ④全町民	R4.12	R5.3	50,271	45,623,627	-	-	45,623,627	-	-	-	給付人数14,136人。換金額41,855,100円。	感染症拡大の影響を受けている町民の生活安定支援及び町内での消費喚起を促すことで地域経済とコミュニティの活性化が図られた。
26	串本町コミュ ニティバス利 用促進事業	企画課	①新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、原油価格や電気料金を含む物価の高騰に伴う町民への生活支援として、コミュニティバスの利用料を無料(期間限定)にする。また営業自粛や外出自粛により、地域の消費が落ち込んでいることから、町民の外出を促進し、買い物等へ行きやすくすることで、地域経済の活性化を図る。 ②使用料及び手数料 4,476千円 ③コミュニティバス利用料 4,372,756円、定員オーバー時のタクシー利用料 102,700円 ④コミュニティバス利用者	R5.2	R5.3	3,660	4,475,456	-	-	4,475,456	-	-	-	新型コロナの影響で収入が減少しているバス運行事業者へ支援を行うことで、主に観光客の足である路線維持のための一助となった。	観光客の減少により、交通事業者の落ち込みも著しい中で、交通事業者の経済的支援に寄与した。
27	図書館コロ ナウイルス 対策事業	教育課	①不特定多数の利用者が閲覧や貸出の際に手に取る図書からの新型コロナウイルス感染防止対策として、図書消毒機を導入する。 ②A需用費 47千円、B備品購入費 1,067千円 ③A図書消毒機消耗品46,200円、B図書消毒機1,067,000円 ④串本町立図書館	R4.12	R5.3	1,114	1,113,200	1,113,200	-	-	-	-	-	図書滅菌機を設置。	多くの方が触れる図書館の本を消毒する機会を購入し、感染拡大の予防にと努めた。
28	潮岬こども 園エアコン 設置事業	こども未来課	①新型コロナウイルス感染対策に伴い、生活様式の変化からマスクを着用することが多くなったことから、体温調整の難しい園児及び普段から体調を崩すことのできない保育教諭の熱中症予防対策として、エアコンのない遊戯室にエアコンを設置し、園児及び保育教諭の健康を守る。 ②工事請負費 1,638千円 ③潮岬こども園遊戯室換気機能付空調設備設置工事1,637,790円 ④地方公共団体	R4.12	R5.2	1,638	1,637,790	1,637,790	-	-	-	-	-	潮岬こども園遊戯室へエアコンを設置した。	これまでは園児の熱中症リスクがある中でマスクを着用しながらの保育であったが、エアコンの設置により、保育環境の改善が図られ、マスク着用による新型コロナウイルス感染症予防と、熱中症の予防の両面で効果があつた。
29	私立こども 園電気価格 等高騰重点 支援事業	こども未来課	①新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、原油価格や電気料金を含む物価の高騰の影響を受けた私立こども園の運営を町が支援することで、事業者の経営支援を図る。 ②負担金、補助及び交付金504千円 ③上野山こども園電気代高騰分支援補助金42,000円×12ヶ月=504,000円 ④私立上野山こども園	R4.12	R4.12	504	504,000	-	-	504,000	-	-	-	原油価格・物価高騰等の影響を受けた私立上野山こども園へ電気使用料の一部を補助した。42,000円×12ヶ月=504,000円	コロナ禍における物価高騰により私立上野山こども園の電気料金の高騰による負担を軽減することができた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	実施計画 上の総事 業費 (千円)	予算執行状況 (円)						実績 (具体的に数値 等を記載)	評価 (事業目的に応 じた評価)	
							総事業費	財源内訳							
								地方単独事 業交付金充 当額	原油価格・ 物価高騰分 充当額	重点支援分 充当額	国・県補助 金	一般財源			その他
30	水道料金負担事業	水道課	①水道事業会計に繰り出し、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、町民への生活支援として、1ヵ月分の基本料金に相当する1,100円を支援し、12月・1月分の請求額からそれぞれ550円づつ値引きする。 ②繰出金11,697千円 ③基本料金値引きR4.12月分10,315件5,672,510円、R5.1月分10,252件5,628,458円、システム改修360,000円×1.1＝396,000円。 ④官公署関係を除く上水道の使用者	R4.12	R5.3	11,886	11,696,968	11,696,968	-	-	-	-	-	基本料金免除 令和4年12月分(10,315件)。 令和5年1月分(10,252件)。	コロナ禍における物価高騰の影響を受けている事業者・町民等の負担を軽減することで、生活支援を行うことができた。
31	子ども・子育て支援交付金	こども未来課	①串本町内の学童保育所(5か所)と病児・病後児保育室、子育て支援センター及び上野山こども園において、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施するために感染対策用品(消耗品及び備品)を購入する。 ②委託料 1,366千円(学童保育所)、需用費 137千円(病児・病後児保育室)、備品購入費 225千円(子育て支援センター)、補助金 250千円(上野山こども園) ③マスク購入等の感染拡大防止対策に係る支援委託料1,366,083円、病児・病後児保育室(ペーパータオル、ハンドソープ、手指消毒剤ほか136,891円)、子育て支援センター(ウイルスガードおもちゃクリーン保管庫(3段)225,000円)、上野山こども園(アルコール除菌スプレー、マスクほか249,760円) ④地方公共団体、私立上野山こども園	R4.6	R5.3	2,031	1,977,734	659,734	-	-	659,000	659,000	-	職員のかかり増し経費の増額により、教室等の消毒作業等の感染拡大防止対策を実施。また、手指消毒剤等の消耗品及び備品を購入。	利用者及び職員の新型コロナウイルス感染拡大防止及びコロナ禍での業務の効率化、事業者の負担軽減に寄与した。
32	教育支援体制整備事業費交付金	こども未来課	①潮岬こども園において、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、保育を継続的に実施するために新型コロナウイルス感染症対策用品(電動除菌ガンスプレー、電子体温計、ペーパータオルなど)を購入する。また、WEB会議用パソコンを購入し、WEB会議やWEB研修会に参加できる環境を整備し、感染予防対策を図る。 ②需用費 349千円、備品購入費 159千円 ③感染対策用品購入348,721円(うち国庫補助金174,000円)、WEB会議用パソコン及びスピーカー購入158,400円(うち国庫補助金105,000円) ④地方公共団体	R4.6	R5.3	659	507,121	228,121	-	-	279,000	-	-	潮岬こども園に消毒液等の感染防止に必要な保健衛生用品を購入。またリモート会議用の機器を購入。(パソコン及びマイクスピーカー)。	幼児教育の質の向上のための環境の緊急整備を行うことにより、質の高い環境で、子供を安心して育てる体制を整備した。また感染症対策として物理的な接触のないリモート会議が、より利用しやすくなり、感染拡大防止につながった。